

目指す達成目標の進捗状況 [札幌市交通事業経営計画]

項目	取組	達成目標	2019	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
安全の確保	地下鉄	地震対策の推進 真駒内駅完了('20年度)、南北線高架部シェルター、車両基地等の順次実施	真駒内	継続実施	完了								
			シェルター	—	工事								
			車両基地	—	南:実施設計 東:基本設計 (東:'21まで)	東:実施設計 西:基本・実施設計							
	土木構造物(ずい道)の保全	試験施工、保全計画の策定、実施	実施設計	試験施工	工事								
	路面電車	軌道施設(レール等)の更新	継続実施	工事57m(電車事業所前等)	材料購入	工事53m(幌南小学校前)							
快適なお客さまサービスの提供	共通	精神障がい者に対する運賃割引制度の導入	2019年4月に実施	実施('19.4月)	継続実施								
		同伴幼児の無料人数拡大	2020年度中に実施	—	実施('20.4月)	継続実施							
	地下鉄	地下鉄駅のリフレッシュ	28年度末までに南北線12駅(高架駅除く)、東西線2駅(各年2駅程度)	基本検討	実施設計	工事	継続実施						
		トイレの洋式化等	各年度3駅実施	継続実施	3駅(南北大通、東豊さっぽろ、福住)	2駅(東西大通、東札幌)							
		走行路面の改修	試験施工、改修計画の策定、実施	—	—	継続実施							
	路面電車	制振軌道化	2028年度完了	街路拡幅	工事120m	工事:170m	工事:162m						
				拡幅以外	工事171m	工事:460m	—						
													※実施済率 81% 7,170m/8,905m('22.3月末見込)
	まちづくりへの貢献	地下鉄	沿線地域の再開発との連携・協力	順次検討・実施	南北線さっぽろ駅改良	—	予備設計	実施設計					供用開始 完了
			照明設備のLED化の推進	2019年度に4駅実施以降、各年度2駅実施	4駅(北24条、環状通東、北18条、北13条東)	2駅(麻生・東区役所前)	2駅(北34条・豊水すすきの)						
エレベーターの増設			順次検討・実施	東西線大通駅 工事完了	実施設計(新さっぽろ) 基本設計(大谷地)	工事(新さっぽろ) 実施設計(大谷地)							
案内表示等の多言語化		出入口電照標識	2028年度末までに100台実施(総数252台)	—	実施設計(麻生、西11丁目)	工事:麻生、西11丁目 実施設計:北34条、北24条、すすきの							
		駅構内標識	2022年度末までに全49駅実施	ホーム案内板	12駅	12駅	12駅						
		車内表示器・行先表示器	2023年度末までに東西線・南北線全車両実施	東西線	6編成	0編成	5編成						
		南北線	4編成	4編成	4編成								
		券売機等	2028年度末までに359台実施	券売機 精算機	32台 21台	41台 32台							
路面電車	車両基地の改良	2024年度完了	実施設計	工事								竣工 ('26:完了)	
	電力設備の増強	2022年度完了	新山鼻	—	—	工事						竣工 ('23:完了)	
	六条	工事			供用開始								
	停留場バリアフリー対応の推進	2020年度完了(街路拡幅事業に伴う箇所を除く)	2面(中央図書館前)	4面(静修学園前)								※残り2面(幌南小学校前)は時期未定	
	低床車両の導入	14両導入	2両	2両	2両	2両	1両	1両	1両	1両	1両	1両	
経営力の強化	共通	輸送管理システムの再構築	2020年度稼働開始	完了	稼働開始								
		上下分離制度の導入	2020年4月制度導入	導入準備	上下分離('20.4月)								

※ 上段白抜きは計画、下段網掛けは2020年度までが実績、21年度は予算ベース。